



平成 28 年 11 月 30 日

海事局 船舶産業課

海事生産性革命（i-Shipping）の推進に向けて 4 件の革新的造船技術の研究開発に対する支援を決定しました

国土交通省では、今年を「生産性革命元年」と位置づけ、海事生産性革命（i-Shipping）による造船の輸出拡大と地方創生を推進しています。

その一環として、IoT 技術や AI を活用する等の革新的造船技術の研究開発を支援することとし、平成 28 年度第 2 次補正予算による先進安全船舶・造船技術研究開発費補助事業（革新的造船技術研究開発）において、4 件の技術開発に対して補助金交付を決定しました。

国土交通省は、IT を利活用して船舶の設計から建造、運航に至る全てのフェーズにおいてイノベーションの創出・生産性向上を目指す海事生産性革命（i-Shipping）を推進しています。

今般、i-Shipping 推進の一環として、IoT 技術や AI を活用する等の革新的造船技術の研究開発を支援することとし、平成 28 年 9 月 23 日から 10 月 20 日までの期間、平成 28 年度第 2 次補正予算による先進安全船舶・造船技術研究開発費補助事業（革新的造船技術研究開発）の募集を行ったところ、造船事業者等から 9 件の応募がありました。そして、外部有識者により構成された評価委員会においてその評価を行い、下記の 4 件を補助対象として決定しましたので、お知らせいたします。

平成 28 年度 先進安全船舶・造船技術研究開発費補助事業（革新的造船技術研究開発） 採択一覧

事業者名	事業概要
今治造船（株）	AI 機能による溶接ロボット 4 台連携システムの開発
ジャパンマリンユナイテッド（株）	造船工程でのヒトのモニタリング・管理技術の開発
（公社）日本船舶海洋工学会	海事産業における製品情報の高度利用のための情報共有基盤 “SPEEDS” のプロトタイプの開発
三菱重工船舶海洋（株）	造船現場のモノの見える化による艤装工程効率化技術の開発

※五十音順

<お問合せ先>

国土交通省 海事局 船舶産業課 中村・堀内
（代表）03-5253-8111（内線）43-623、43-627
（直通）03-5253-8634（FAX）03-5253-1644